

エコドライブを始めよう！

やさしい発進や、無駄なアイドリングをやめるなどの簡単な心がけで車の燃費は大幅に改善します。皆さんも、環境にも家計にもやさしい取り組みを始めてみませんか。

まずはここから……………

運転前のチェック



道路交通情報を活用

道に迷うと、燃料を余分に消費…。地図やカーナビを活用しましょう。

エアコンは控えめに

エアコンはエンジンに大きな負担をかけ、燃費を悪くします。夏場は、冷やしすぎに注意！



空気圧をチェック

空気圧が不足すると燃費が悪化。安全のためにも定期的な点検を！



不要な荷物は降ろそう

車が重いと燃費は悪化。遠出をしない時は、ガソリンを満タンにしないのも省エネ。

運転時のポイント

レッスン① ゆるやかに発進

発進の目安は、発進して、5秒間で時速20km

発進時はエコドライブで最も重要なポイント！重い自動車が動き出す瞬間は、大きなエネルギーが必要です。そのため、急発進は、燃費がすごく悪くなります。なお、発進が遅すぎるのも、燃費が悪くなります。

オートマチック車なら、ブレーキをはずすと自動的に走り出すので、一呼吸置いてから、アクセルをゆっくりと踏み込むのがコツです。

レッスン② 加速減速は少なく

車間をとって走り、一定の速度で

走行時は、できるだけ一定の速度で走ると、燃費が良くなります。アクセルの踏みこみを一定に保ち、加速と減速を少なくしましょう。

なお、燃費がいい速度は、車によって異なります。大切なことは、制限速度内で、車間をとって走ることです。前を走る車に影響されて、加速と減速を繰り返すと、燃費が悪くなります。

レッスン③ 早めのアクセルオフ

停止位置が分かれば、早めにアクセルから足を離して、エンブレキで減速を

信号が赤になる場合など、停止位置がわかった場合は、早めにアクセルから足を離して、エンブレキで徐々に減速してからブレーキをかけてください。

自動車は、アクセルオフで走行中、エンジンの回転数が高い場合は燃料の供給を止める機能（フューエルカット）がついています。早めのアクセルオフで減速すると、燃料の消費を少なくできます。

また、アクセルを踏み続けて最後にブレーキをかけるより、ゆったり止まります。

レッスン④ アイドリングストップ

5秒以上停止する場合、アイドリングストップを

エンジンを始動する時に消費する燃料は、5秒間のアイドリングと同じ量とされています。

○方法 ①サイドブレーキをかける

→②シフトを「N」に

→③エンジンを切る

再発進で焦らないよう、信号の変わり具合を見るなどして、少し早めにエンジンをかけてください。

※エアバッグやウインカーが作動するように、キーは「ON」の状態に戻してください。なお、坂道では、安全のため、アイドリングストップは控えてください。

※エコドライブは「できる時に」「できる範囲で」が鉄則です。交通安全を心がけ、周りの交通状況に応じた運転を最優先させてください。